

卒業論文

アルバイト経験と職業選択

—大学生への職業適性判断機会の提供—

平成 16 年度入学

文学部人文学科人間科学コース

社会学・地域福祉社会学

平成 20 年 1 月提出

要約

職業選択は、人生の中でも最も重要な選択の一つである。職業は、収入、生活水準、健康、自己評価、社会関係、生活の質、また、その人の子供がある特定の職業につくチャンスというものも含めて非常に重要だと考えられる。そのため、その選択は非常に慎重に行われるべきである。筆者は、この重要な選択に影響を与える要因の一つとして、「アルバイト経験」があるのではないかと考え、本論はそれを検証することを目的としたものである。

まず、第一章では現代における職業選択が行われる環境についてまとめた。2007年に始まった「団塊の世代」の大量退職によって、労働市場は大学生有利の「超売り手市場」となった。数年前の就職氷河期から脱却して有効求人倍率も回復し、経済的な面では職業選択がある程度できるようになったことがわかった。これに伴い大学生は自分の将来の職業について選択可能な幅がより広がったと考えられる。

次に第二章では、職業選択行動に関する先行研究について考察した。職業選択に関する研究には2つの系譜がある。1つは職業選択に関する発達的变化を研究したものであり、もう1つは職業選択に影響をおよぼす要因について研究したものである。職業選択に関する発達的变化の先行研究から、今回調査対象とする大学生の時期(18歳から22歳)は個人の職業選択において重要な時期であることがわかった。また、職業選択に影響を与える要因の先行研究では、家庭、学校、マス・メディアが要因であることが論じられていた。

家庭：親の期待や養育態度、親の職業などの影響を受けて、子の職業(価値)観や職業興味が形成されること、また、子供も親を職業を選択する際の信頼のある相談相手であると考えている。

学校：進路指導や職業指導を通して個人の進路選択・職業選択について意図的に働きかける機関であり、職業的社会化の担い手として大きな役割を果たしている。

マス・メディア：職業に対するイメージを形成し、それが個人の職業選択に影響を与える。

しかし、「アルバイト経験」の影響について検証されたものはなかった。

第三章では、現代の大学生のアルバイト状況についてまとめた。「アルバイト」は大

学生の多くが経験するものであることがわかった。大学生にとって、もはやアルバイトは日常の主要な活動の1つとなっているといえるだろう。そして、「アルバイト経験」は、社会に進出する前に得ることのできる貴重な擬似職業体験であると推測される。そのため、「アルバイト」も大学生の職業選択に何らかの影響を与えるのではないかと考えた。

第四章、第五章ではアルバイトが職業選択に影響を与えるかどうかを検証するためのアンケート調査、インタビュー調査について解説している。アンケート調査では、アルバイト経験がある大学生は、アルバイト経験がない大学生よりも「現実志向」が強く正社員としての就業意識が高いこと、アルバイト経験が成功だと感じた場合に、アルバイトを選択する要因と将来就きたい職業を選択する際の要因が一致する傾向にあるということ、職業選択に関して自分の親から受ける影響が少なくなることなどが検証された。そして補足のために実施したインタビュー調査から、アルバイト経験が職業選択に与える具体的な影響としては職業に対する適性判断の機会になることがわかった。

これらの結果から、アルバイト経験は大学生の職業選択に影響を与える可能性があることが明らかになった。

目次

はじめに	1
第一章 現代学生の就業状況	2
第一節 職業とは	2
<1>職業の歴史	
<2>職業の意味	
第二節 現在の日本の産業構造	3
第三節 現代学生の就業状況	7
第二章 職業選択に関する先行研究	10
第一節 職業選択における発達的变化	10
<1>Ginzberg の発達理論	
<2>Super の職業的発達理論	
第二節 職業選択に影響を及ぼす要因研究	14
<1>家庭	
<2>学校	
<3>マス・メディア	
第三章 現代における大学生のアルバイト状況	17
第一節 アルバイトの定義と目的	17
<1>アルバイト労働者の定義	
<2>アルバイトの目的と意義	
<3>大学生のアルバイト選択方法	
第二節 現代の大学生のアルバイト状況	20
第四章 大学生のアルバイト経験と職業選択に関するアンケート調査	22
第一節 仮説の設定	22
第二節 調査の概要	24

第三節 調査結果の分析手法	27
第四節 アンケート調査の分析結果	29
<1>小仮説 1 (正社員志向に与える影響)の検証	
<2>小仮説 2 (重要視する選択要因の影響)の検証	
<3>小仮説 3 (親の職業の影響)の検証	
<4>小仮説 4 (職種の影響)の検証	
<5>アンケート結果分析の結論	
第五章 大学生を対象としたインタビュー調査	37
<1>調査の目的	
<2>調査概要	
<3>調査結果と分析	
まとめとして	42
おわりに	44
参考文献	45
付録	
調査票・単純集計	